



2020年9月7日 発売予定

慰安婦問題の解決に何が必要か

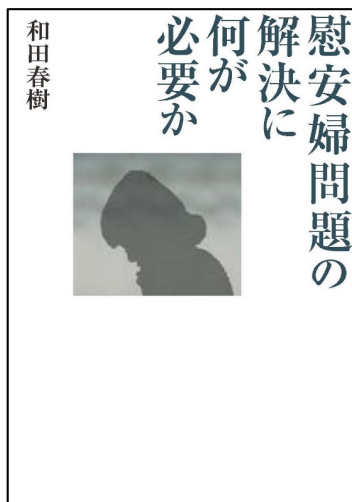
和田春樹 著

30年間、日韓両政府と国民の関心を独占してきた問題はなぜ凍結状態になったのか？
東アジア全域の平和のために不可欠な「慰安婦問題」解決への出口を探る。

- ◇ 慰安婦問題の解決なくして、日韓関係の改善はありえない。
- ◆ 「2015年合意を悔し涙を流しつつのんだ安倍首相は、回答に韓国側が飲めば出血するようなトゲをつけて返した。その回答の形式は、首相の書簡ではなく、首脳会談や外相会談の合意文書でもなく、外相会談後の口頭発表であった。」(第V章より要約)
- ◇ 25年以上にわたり日韓和解にむけて心血を注いできた著者による、韓国・挺対協批判、安倍政権批判、現状の分析と解決にむけた提言。

《目次》

- I 慰安婦問題の解決は可能か／II 日韓外相会談による合意について考える
- III 慰安婦問題解決をめざした運動についての感想
- IV 安倍第二次内閣の韓国・北朝鮮政策／V 日韓対立の中の慰安婦問題
- 補論 I 慰安婦を定義する——アジア女性基金の経験から
- 補論 II 反日種族主義論を批判する



定価：1600円+税

四六版・並製 186ページ

和田春樹(わだ・はるき)

東京大学名誉教授。1938年生まれ。東京大学文学部卒業。*

著書『金日成と満州抗日戦争』(平凡社)、『朝鮮戦争全史』『日露戦争 起源と開戦』(上下)『北朝鮮現代史』(以上、岩波書店)、
『アジア女性基金と慰安婦問題』(明石書店)、『スターリン批判1953～56年』(作品社)、『レーニン』(山川出版社)、
『拉致問題を考えなおす』(共著)『米朝戦争をふせぐ』『安倍首相は拉致問題を解決できない』(以上 青灯社)、
『韓国併合110年後の真実:条約による併合という欺瞞』(岩波ブックレット)ほか

青灯社

営業
(担当・辻)

FAX: 03-5368-6943

TEL 03-5368-6550

eメール sales@seitoshya-p.co.jp

(書店印)
ジャンル/政治

和田春樹 著

慰安婦問題の解決に何が必要か

冊

I S B N 978-4-86228-113-5 C0031

定価 1600円+税